



田辺東部小学校

田辺東部小学校 学校だより
令和3年10月号

行ってきました 宿泊行事

5年生 キャンプ



9月30日から10月1日にかけて、白崎青少年の家を宿泊地に行いました。台風の影響で小雨が降り屋外での活動が少し制限されてしまいましたが、キャンプファイヤーでは班ごとに準備した出し物で盛り上がりました。湯浅町の「角長」と広川町の「稲むらの火の館」を見学し、和歌山県の伝統産業・歴史・防災についても学習しました。訪れる先々でしっかり挨拶をできていたことに、頼もしさを感じました。

5年2組の榎木さんは、「キャンプファイヤーの出し物はどれも面白かったです。自分だけが楽しいキャンプではなく、他の人も楽しいキャンプにできて嬉しかったです。醤油の作り方や歴史、濱口梧陵さんのことや津波の怖さも改めてよく分かりました。」と話してくれました。



6年生 修学旅行

10月10日から11日にかけて、本宮大社・世界遺産センター・熊野那智大社・橋杭岩などを巡る旅でした。1日目は少し雨に降られましたが、カヤック体験などの活動に影響はありませんでした。

また、ホテル浦島で地元食材を使った豪華な食事をいただいて温泉にゆったりつかったり、カヌー・藍染め・陶芸など自分で選んだメニューを体験したりして、紀南地方の魅力を味わうことができました。「うずうず」した気持ちを保ちながらも、その場にあった節度ある行動がとれていたことは、さすが田辺東部小学校の最高学年と感じさせてくれました。

6年1組の近藤さんは、「紀の松島巡りのとき、太陽に照らされた海がとてもきれいだったことが心に残りました。お世話をしてくださった方々に感謝の気持ちを伝えられてよかったです。」とふり返っていました。



「世界津波の日」をご存知ですか？

2015年12月、国連総会において毎年11月5日は「世界津波の日」と制定されました。これは、1854年（安政元年）11月5日、安政南海地震による津波が今の和歌山県広川町を襲った際に濱口梧陵が稲むらに火をつけ、津波から逃げ遅れた村人を高台に導いて、多くの命を救った「稲むらの火」の故事にちなんだものです。（和歌山県ホームページより）

この日は、日本を含め世界各地で津波に対する防災意識を高めたり、防災対策を確かにしたりする取組が進められているようです。県内では、避難訓練やシンポジウムなどが予定されています。

本校でも、学年に応じて「稲むらの火」や「津波に対する避難行動」などについて学習します。

ご家庭でもぜひ話題にしてみてください。

令和3年11月号（2021年）

公民館だより

ひがし地区 人口 及び 世帯数(9月末現在)

人口 5,822人 2,893世帯
(男性) 2,756人
(女性) 3,066人



編集・発行 田辺市南新万28番1号 田辺市ひがし公民館 館長：濱野 公二 主事：濱地 美帆

TEL：22-2088 FAX：81-3301 田辺市ホームページ <http://city.tanabe.lg.jp/>

ひがしふれあい秋祭り中止のお知らせ

11月14日(日)に予定していましたひがしふれあい秋祭りは、ひがし公民館秋祭り企画会議による協議の結果、新型コロナウイルス感染症拡大防止及び参加者の健康と安全を考慮し、今年度も中止となりました。代替行事として、昨年度と同様に田辺東部小学校6年生のみを対象としたイベントを11月30日(火)に開催を予定しています。今年度も地域の皆様にご観覧いただくことは叶いませんが、何卒ご理解のほどお願いいたします。



←昨年度のひがしふれあい秋祭り代替行事「秋の特別イベント」の様子

防災学習会を開催しました！

10月10日(日)に防災学習会を開催しました。田辺市防災まちづくり課より「ハザードマップの見方」、田辺消防本部より新型コロナウイルス感染対策を行う場合の「救命入門コース」を教えてくださいました。それぞれの内容について、少しご紹介させていただきます。

ハザードマップの見方について

- 外出時に災害が発生した場合を想定して、避難経路を考えてみよう！
- ハザードマップの想定以上の災害が発生した場合を考えてみよう！
- 土砂災害のリスクにも注意を払おう！
- アプリ「和歌山県防災ナビ」を活用しよう！



和歌山県
防災ナビ



救命入門コース



- 換気と感染防御（マスク・手袋等）に気を付けよう！
- 呼吸の確認や胸骨圧迫をするときは、相手が吐く息に注意しよう！
- 女性にAEDを使用するときは、布やタオルなどで肌を隠してあげよう！
- 救急車を呼ぶか迷ったときは、「#7119」に相談しよう！

高雄中学校 体育大会の様子をお届けします！

10月22日(金)に高雄中学校で体育大会が開催されました。玉入れや大なわとび、部活対抗リレーなど、子供たちの元気な姿が輝く大会となりました。一部ではありますが、写真にて子供たちの活躍の様子をお届けします。



令和3年度の「成人の日」記念式典は2回に分けて行います

令和3年度の「成人の日」記念式典は、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、感染予防対策を徹底した上で、時間帯を分けての開催を予定しています。

なお、今後の感染状況によっては、内容の変更及び開催を延期又は中止する場合があります。

- 日 付：令和4年1月9日(日)
- 時 間：ホームページをご参照ください。
- 場 所：紀南文化会館「大ホール」
- 対 象：

田辺市の新成人（平成13年4月2日～平成14年4月1日に生まれた方）

※市に住民票がある方には、10月下旬に案内を送付しています。中学校卒業後、市外に住所を移している方で、成人式の案内を希望される方は、下記へご連絡ください。

■その他：式典内容の詳細や参加に当たっての注意事項は、ホームページをご覧ください。下記へお問い合わせください。

■URL：
<https://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/seijinshiki.html>



「令和3年度新成人」応援事業を実施します

田辺で育ち、成人を迎える方に、ふるさと田辺の地域産品（応援品）をお送りします。

■対 象：

平成13年4月2日～平成14年4月1日に生まれた方（令和3年度新成人）で、次の①、②のいずれかに該当する方のうち、本事業への申込みのあった方

- ①令和3年10月1日時点で市に住民票がある方
- ②①以外の方で、市内の中学校を卒業し、申込み期限までに市に申し出のあった方（式典への出席申込者を含む。）

■申込み：

応援品を掲載した冊子を上記の対象者に郵送します。令和4年1月21日(金)までに、冊子に記載の二次元コードを読み取り、必要事項を入力の上、お申し込みください。郵送・FAX等での申込みを希望される方はご連絡ください。

※対象者の方で、11月10日(水)までにお手元に冊子が届かない場合はご連絡ください。

■申込み回数：1人当たり1回（1品）のみ

■応援品の発送時期：12月以降

■URL：

<https://www.city.tanabe.lg.jp/shougai/kouminkan/ouenzigyoku.html>



■問合せ：生涯学習課 公民館係（市民総合センター3階） ☎0739-26-4925



東陽中学校

田辺市立東陽中学校・学校だより

11月号 令和3年11月1日



澄んだ秋空の下、木々が紅葉で錦のように色鮮やかな季節となりました。

本校では、例年11月を「文化の秋」「授業の秋」として学校開放月間と設定し、地域の皆様に取組を参観していただく機会としていました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大防止に伴い、昨年度に引き続いて今年度も、保護者の皆様のみを生徒たちの日頃の学習の成果を見ていただくこととなりました。どうかご理解のほどお願いいたします。

10日(水) 授業参観 & 学年懇談

1, 2年生は授業参観、3年生は進路説明会を行います。
参観後、学年懇談を予定しています。（参観は保護者のみ）

17日(水) 文化発表会

午前中の開催で、各学年の作文発表、合唱コンクール、合唱部・吹奏楽部演奏、T-1グランプリなどを予定しています。
作品展示を東部公民館大集会室で行っています。
（体育館の参観は、保護者のみ）



生徒会より報告 「ぼうさい未来宣言」

8月末、生徒会の鳥山君と砂野さんが本校を代表して、田辺市開催の「ぼうさい未来学校」へ参加しました。実際に東日本大震災を体験された、佐藤敏郎先生、雁部那由多先生、斎藤幸男先生からお話を伺いました。東日本大震災の被害・影響、その後の復興、家族を失った悲しみ、命の大切さ、災害は予測できないということ、あたり前の日々が最もかけがえのないものなのだとことを実感しました。また、震災当時中学3年生だった菊池さんからは、今後の防災について様々な事を教えてもらいました。



日常は 明日もあるとは限らない。

大切なものは何か 失う前に気づこう！

～自分のこととしてとらえ、正しい判断・行動ができるようになる～

今までの防災活動も、自分たちが被災したわけではないので、どこか他人事として取り組んでいました。いつ我々の身に、災害が発生するかわかりません。

これからはすべてを自分のこととして捉え、避難訓練や授業などに取り組めます。